

2019年7月15日

農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデン

## 「スマート農業を活用したグローバル GAP 経営」研究会を開催

2019年7月12日、『スマート農業を活用したグローバル GAP 経営』をテーマに、「グローバル GAP 経営研究会」を、サイボウズ松山オフィス（及び web 参加）で開催しました。本研究会では、県内外の GAP に取り組む生産者や、GAP への取り組みにご理解・ご支援をいただいている来賓にも多数ご参加いただきました。

GAP 普及推進機構（GLOBAL G.A.P.協議会）横田理事長より「グローバル GAP 最新動向」のご講演を頂き、スマート農業を活用したグローバル GAP 経営では、当社の栽培担当者より、現地確認・作業内容、過去の是正内容を紹介しました。また、当社が開発した IT クラウドを活用した GAP 認証取得支援システムの「MOG-GAP システム」の基本的な利用方法、便利な使い方、今後の開発内容の紹介を行いました。



<グローバル GAP 経営研究会の目的>

MOG-GAP システム利用者同士で、情報交換および課題や改善策を共有し、スマート農業を活用した GAP 推進を通じた農業経営強化・農業教育改善を図る。

<当日のご出席者（計 35 名）>

- ・農家・農業法人（愛媛県内、香川、愛知、宮崎等）
- ・農業高校、農業大学校
- ・小売店（スーパー）
- ・農林水産省、愛媛県、愛媛県教育委員会、伊予銀行、農林中央金庫

今後も引き続き、世界最高品質のみかんを目指して、安心安全、おいしく、高品位・高付加価値のみかんづくりを研究・実践し続けます。また、グローバル GAP および ASIA GAP の普及推進への支援を積極的に行い、農業界および地域の発展に尽力いたします。

当社は、お客さま、お取引先、従業員とその家族全ての生活者に、みかんを通じて喜んで頂きたいとの想いがあります。また、みかんだけでなく、野菜果物の新しい価値創造に努めてまいります。

以上

